

設定の手順


このマザーボードは各ユーザのシステムに適応した設定ができるように、いくつかの変更可能なジャンパーがボード上に設置されています。次の手順にしたがってコンピュータを設定してください。1). システムのジャンパーを設定してください。2). RAMモジュールを装着します。3). CPUを装着します。4). 拡張カードを装着します。5). ケーブルと電源を接続します。6). BIOSの設定を行います。7). 対応するソフトウェアをセットアップしてください。

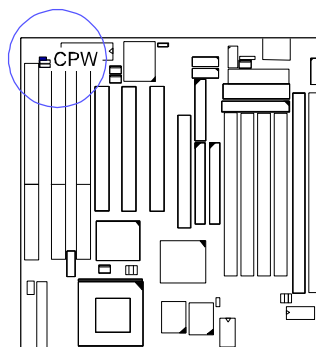
注意: このマザーボードをケースに設置する際に、電気ドリルを使用する場合は静電気防止リストを着用してください。チップのピンに損傷を与えないために、推奨するトルクは 5.0 ~ 8.0 kg/cm です。

パスワードの解除 Clear Password : CPW

このジャンパーで、パスワードの設定を有効または無効にします。パスワードを忘れた場合は、「Enable」に設定してパスワードを解除できます。

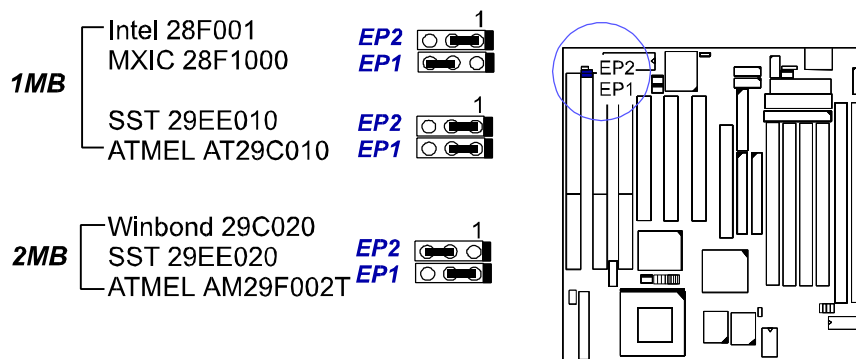
Enable 

Disable
(default) 



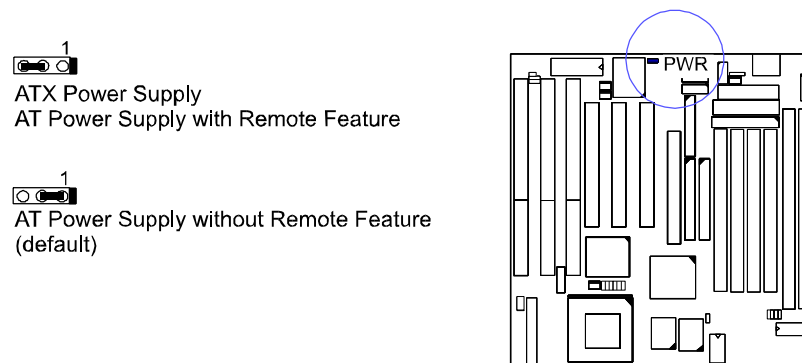
Flash ROMタイプの選択 : EP1, EP2

この2つのジャンパーで、Flash ROMチップのタイプを選択できます。このジャンパー設定は、このボードの製造上のデフォルト値に設定されています。マザーボードに装着されているFlash ROMのタイプを確認する場合は、チップのステッカーをはがして確認してください。



電源タイプの選択 : PWR

使用する電源のタイプ（AT電源またはATX電源）を選択します。電源コネクタが1種類しか搭載されていない場合は、このジャンパーは製造元より接続されます。



データ転送モードの選択：SRAM

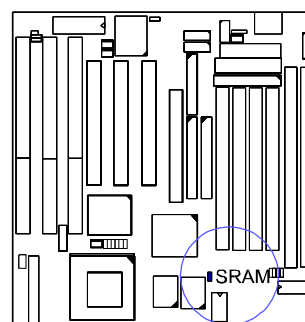
このジャンパーでCPUがSRAMにデータを転送する方法(読み込み・書き込み)を選択します。CyrilまたはIBM CPUを使用する場合は、2-3 pinのペアに設定します。この機能のより詳しい設定方法については、第2章「BIOS設定」のLinear Burstの項目を参照してください(14ページ)。



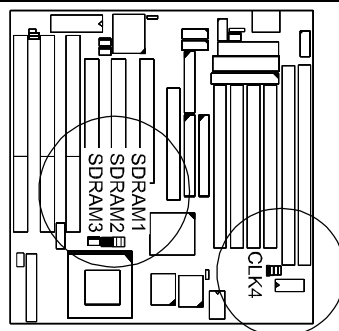
Intel Burst
(default)
For
Intel, AMD,
Cyril,
IBM CPUs



Linear Burst
For
Cyril,
IBM CPUs



**DIMM周波数の設定：CLK4,
SDRAM1
システム周波数の設定：
SDRAM2,
SDRAM3**



CPU External Freq.	DIMM Freq.	
	PC-100 -6ns, -7ns, -8ns	Non PC-100 -8ns, -10ns, -12ns, above
100MHz	SDRAM3 SDRAM2 SDRAM1 CLK4	SDRAM3 SDRAM2 SDRAM1 CLK4
83MHz	SDRAM3 SDRAM2 SDRAM1 CLK4	SDRAM3 SDRAM2 SDRAM1 CLK4
75MHz	SDRAM3 SDRAM2 SDRAM1 CLK4	SDRAM3 SDRAM2 SDRAM1 CLK4
66MHz	SDRAM3 SDRAM2 SDRAM1 CLK4	SDRAM3 SDRAM2 SDRAM1 CLK4 (Default)





* set for stable performance;

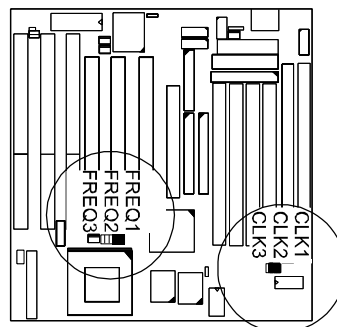
**set for high performance, but some SDRAM may make the system unstable.

CPU 外部クロック(バス)周波数の

設定 : CLK1, CLK2, CLK3









使用するCPUの速度に合わせて、下記の表を参考にジャンパーの設定をしてください。

100 MHz		75 MHz	
	CLK3 CLK2 CLK1		CLK3 CLK2 CLK1
83 MHz		66 MHz	
	CLK3 CLK2 CLK1		CLK3 CLK2 CLK1



倍速モードの設定 : FREQ1, FREQ2, FREQ3

これら3つのジャンパーは、CPUの内部周波数と外部クロックとの比率の組み合わせで設定します。

2 x		3 x		4 x		5 x	
	FREQ3 FREQ2 FREQ1		FREQ3 FREQ2 FREQ1		FREQ3 FREQ2 FREQ1		FREQ3 FREQ2 FREQ1
2.5 x		3.5 x		4.5 x		5.5 x	
	FREQ3 FREQ2 FREQ1		FREQ3 FREQ2 FREQ1		FREQ3 FREQ2 FREQ1		FREQ3 FREQ2 FREQ1

CPU電圧の設定

以下にこのマザーボードがサポートするCPU電圧をリストします。CPU電圧（内部電圧）のジャンパー設定は下の図に3列に記されています。

注意：実際のCPU電圧はCPUの上に記されています。

